

みんなではね返そう！岩国基地の拡張強化

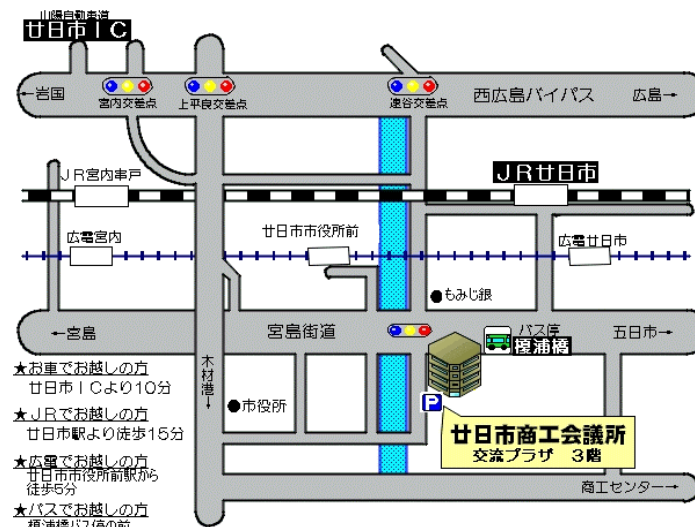
岩国基地の新滑走路運用開始以来、基地から飛びたった米軍機が江田島方面から世界遺産宮島を越えて飛行するのが頻繁に目撃されるようになりました。このまま米軍再編が進められたら、高性能の攻撃能力を持った艦載機の移駐とそれに伴って原子力空母が瀬戸内海を航行し岩国基地へ寄航することも予測されます。そこで、湯浅一郎さん（ピースデポ代表）をお迎えし、これから広島に何が起きようとしているかお話していただきます。空母艦載機移駐は「広島の問題」であることを確認し、「広島からの視点で」ストップさせる力にしましょう。

◇日 時：2011年7月10日(日) 13時30分～

講 師：湯浅一郎さん (NPO法人ピースデポ代表)

「空母艦載機移駐が広島にもたらすこと」

【講師プロフィール】 1949年、東京生まれ。1975年、東北大学院理学研究科修士課程終了。NPO法人ピースデポ代表、「核兵器廃絶をめざすヒロシマの会」運営委員、環瀬戸内海会議顧問、ピースリンク広島・呉・岩国会員。専門は海洋物理学、沿岸海洋環境学。著書に「平和都市ヒロシマを問う」「地球環境をこわす石炭火電」「科学の進歩とは何か」。東京都小金井市在住。



◆場所：廿日市商工保健会館(交流プラザ) 廿日市市本町5-1 TEL:0829-20-0021

◆資料代：500円 ◆託児・手話通訳あり

主 催：岩国基地の拡張・強化に反対する広島県西部住民の会
〒738-0014 廿日市市住吉2-2-16 廿日市市民活動センター郵便受1-01号
TEL&FAX0829-31-3356 E-mailstop_iwakuni_kichi@yahoo.co.jp
<http://www.k5.dion.ne.jp/~stop/iwakuni-kichi/>

